

【様式例】

愛知県アスレティックトレーナー連絡協議会
第12回アスレティックトレーナーズミーティング
開催要項

【趣旨】本研修会では、「腰痛の予防とコンディショニング」をテーマとし、アスレティックトレーナーが果たすべき役割、知っておくべき知識をテーマの主軸とし、企画した。一つ目の講演として、アスリートの腰痛治療に深く関わり、成長期の腰椎分離症治療、低侵襲手術などのエキスパートである徳島大学整形外科教授でJSPO公認ドクターの西良浩一氏を招き、「腰痛診断・治療の最先端とアスレティックトレーナーへの期待」についてご講演頂く。その後、西良医師の治療を受け、長年に渡る腰痛を克服した元陸上競技ハンマー投げ・円盤投げ選手の室伏由佳氏にご登壇頂き、西良医師と当時の様子について振り返って頂く。ファシリテーターとして当時トレーナーとしてコンディショニングに関わったJSPO-ATの倉持氏を置き、フロアとのディスカッションを行う。二つ目の講演として、多岐に渡るアスリートに対し、病態の診断のみならず、その原因として体幹の機能不全に着目して評価と改善に関わる研究を行っている中京大学保健センター長でJSPO公認ドクターの清水卓也氏を招き、「体幹機能の評価と機能改善のためのアプローチ」についてご講演頂く。実践報告では、「競技特性を考慮した腰痛の予防とコンディショニング」をテーマとして、様々な競技のサポート実績について報告して頂く。空手道のサポートとして水田氏、ハンドボールのサポートとして奥村氏、ボウリングのサポートとして瀧本氏の3名のJSPO-ATに加え、陸上棒高跳選手の腰痛の実態と予防について研究活動をしている中京大学大学院の榎氏にご登壇頂く。本研修会を通して、JSPO-ATが腰痛の予防やコンディショニングを行う際の視点を共有し、何ができるかについて議論したい。

【主催】 愛知県アスレティックトレーナー連絡協議会

【主管】 愛知県アスレティックトレーナー連絡協議会

【開催日時】 令和3年4月25日（日） 9:00～13:25

【会場】 WEB開催（Zoomミーティング）

【内容】 講演、実践報告等

【参加者】 日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー

【様式例】

日本スポーツ協会公認コーチ 1～4
愛知県下スポーツ指導者および JSPO-AT を目指す学生

【参加人数】 約 250 名

【参加料】 一般参加者 3,000 円（学生 1,000 円）
愛知県アスレティックトレーナー連絡協議会会員 1,500 円
* 事前申し込みのみとする

【申込方法】 愛知県アスレティックトレーナー連絡協議会公式ブログにアクセスし、
申込みフォームにて事前申し込みする。

【公式ブログ URL】 <http://aichat2009.blog.fc2.com/>

【お問合せ先】 愛知県アスレティックトレーナー連絡協議会 事務局
E-mail : aichat.entry@gmail.com

【その他】

本研修会は、JSPO-AT 他、日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格の更新研修となります。詳細は以下及び日本スポーツ協会ホームページをご確認ください。

<JSPO-AT>

本研修会の参加により JSPO-AT 連絡会議都道府県ブロック会議、JSPO-AT 連絡会議都道府県会議または日本スポーツ協会加盟中央競技団体等が主催する研修の 1 回分の実績となります。

受付時に一時救命処置（BLS）資格認定証の確認を行います。BLS 資格認定証が確認できない場合、JSPO-AT 資格の更新研修参加実績として認められません。

<その他の日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格>

日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格のうち、一部資格については、別途定められた更新研修を修了する必要があります。対象となる資格については日本スポーツ協会ホームページをご確認ください。

【様式例】

【プログラム (敬称略)】

09:00～09:05 開会式

09:05～10:05 講演 I

腰痛診断・治療の最先端とアスレティックトレーナーへの期待

講師：西良 浩一 (徳島大学整形外科)

司会：倉持 梨恵子 (中京大学スポーツ科学部)

10:05～10:10 休憩

10:10～11:00 講演 II

アスリートの腰痛～克服までの道のり～

講師：室伏 由佳 (順天堂大学スポーツ健康科学部)

指定発言：西良 浩一 (徳島大学整形外科)

ファシリテーター：倉持 梨恵子 (中京大学スポーツ科学部)

11:00～11:10 休憩

11:10～12:00 講演 II

体幹機能の評価と機能改善のためのアプローチ

講師：清水 卓也 (中京大学スポーツ科学部、保健センター)

司会：小林 寛和 (日本福祉大学健康科学部)

12:00～12:05 休憩

12:05～13:20 実践報告

競技特性を考慮した腰痛の予防とコンディショニング

1. 空手道における腰痛へのアプローチ 水田 洋平 (伊藤整形外科)

2. ハンドボールにおける腰痛へのアプローチ 奥村 卓巳 (奥村接骨院/鍼灸院)

3. ボウリングにおける腰痛へのアプローチ 瀧本 未来 (鈴鹿医療科学大学保健衛生学部)

4. 腰痛の要因を探る疫学的アプローチ 榎 将太 (中京大学スポーツ科学部)

司会：濱野 武彦 (武蔵野アトラスターズ整形外科スポーツクリニック)

13:20～13:25 閉会式